

としょかんだより



6月の読書目標

平和について考える本を読もう

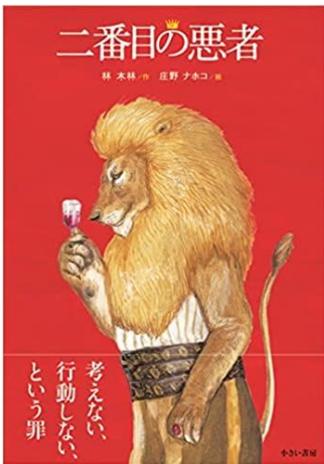


6月になりました。23日は慰霊の日になっていますので、沖縄に住んでいる私たちは、いつもより戦争と平和について考える期間になりそうですね。

松城中では6/9(金)～6/22(木)は平和学習旬間、また読書目標も「平和について考える本を読む」となっています。

図書館や21世紀ロビーでは、戦争や平和に関する新聞記事やパネル、作品を展示しています。また館内に展示してある本は借りることができるので、気になった本があれば借りてじっくり読んでみてください。

戦争と平和に関する本の紹介



『二番目の悪者』

金色のたてがみを持つ金のライオンは、一国の王になりたかった。自分こそが王にふさわしいと思っていた。ところが、街はずれに住む優しい銀のライオンが「次の王様候補」と噂に聞く。ある日、金のライオンはとんでもないことを始めた――。

登場するのは動物ばかり。人間はひとりも出てきません。けれど1ページ目はこの言葉から始まります。「これが全て作り話だと言い切れるだろうか」

考えない、行動しないという罪。このようにして争いが始まる。

【図書委員による平和学習旬間の展示】



慰霊の日の特集で戦争と平和について考える本や、新聞記事を展示中です。今回紹介した本も展示しているのでぜひ読んでみて下さい。



21世紀ロビーの展示です。実物大の爆弾の模型があり、その被害範囲を示す紐が結びつけられています。実際に紐を伸ばし、被害範囲を確認してみてください。被害範囲に驚くと思います。沖縄にはまだ不発弾がたくさんあります。今一度、平和とは何か考えてみてください。

図書委員からの本紹介①

★今月から図書委員による本の紹介が始まります



『ハイキュー!!』 古館 春一／著 集英社

主人公のひなたが「小さな巨人」に憧れて烏野高校のバレー部に入り、高い壁を何回も前に試行錯誤しながら仲間とともに成長し乗り越えていくことに感動する本です！

図書館にはマンガ全巻と小説があります！

今年映画化されるので、マンガを読んでぜひ映画も見て下さい！

(Yさん)

726 フ／913 フ

『乙女ゲームの破滅フラグしかない悪役令嬢に転生してしまった』

山口 悟／著 一迅社



913 ヤ

公爵令嬢、カタリナ・クラエスは、前世で夢中になっていた乙女ゲームの世界であり、主人公の恋路を邪魔する悪役令嬢であることを知る。

ゲームでカタリナに用意されている結末は

Happyエンドで 国外追放

Badエンドで 殺されてしまう…

それを回避するためにカタリナが奮闘していくのが面白い。

キャラクター一人一人が個性溢れていて見ているこっちもキャラに感情移入してしまう。

小説が苦手な人も漫画があるので読めると思うし、

今年、映画化が決定されているのでぜひ読んでみてください!!

(Sさん)

名作まちがいさがし

「夏への扉」

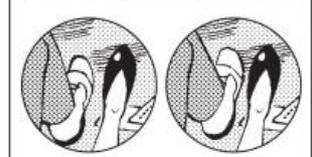
ロバート・A・ハインライン

ダンとビートは愛猫と共にご主人の家に乗り込みました。しかし油断をしたときに、薬を打たれて身動きがとれなくなってしまいます。飼主の異変を感じたビートは大暴れして、二人を攻撃しました。

下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください。



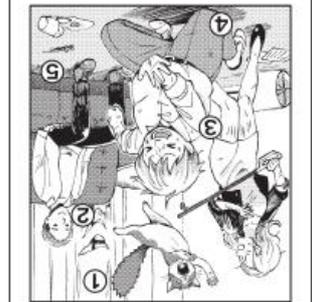
5か所見つけてください



正 誤

「今回の謎はスゴイ」

①尾の太さ ②口の形 ③橋の数 ④足の位置 ⑤注射器の位置



「夏への扉」

まちがいさがしの答え